

ふくしま YOUTH VOICE 2024 いわき会場 実施結果

1 テーマ

「福島イノベーション・コースト構想による新たな産業基盤の構築を目指す取組を知り、地域の将来について考える。」

2 日時

令和7年1月12日（日） 13時00分～17時00分

3 場所

ワークショップ：いわき産業創造館

フィールドワーク：株式会社磐城高箸

4 参加者

高校生6名

5 概要

- ①公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構より、「福島イノベーション・コースト構想」について概要を伺った。
- ②福島県内を拠点に先進的な取組を行う企業として、株式会社磐城高箸を訪問した。
- ③いわき市のまち・産業の未来等について、大人との対話を交えながら検討した。

6 参加した高校生の意見や気づき等

※いわき市のまちや産業の未来はどうなっていてほしいか？

- ・いわきのことが好きな人たちであふれる活気ある明るいまち。いわき出身の人がいわきのために地元を活かしてできる産業が発達してほしい。
- ・全国に自慢できる特産物がたくさんあるまち。若者がたくさんいて、活気のあるまち。若者が中心となるようなまち。
- ・県外の大学に進学した若者が地元で働きたいと思えるようなまちになってほしい。震災を乗り越えた様々な産業を強みとしたいわき市になってほしい。
- ・福利厚生が充実している職場が多く、働く場所の選択肢が多いまち。
- ・交流人口が増えて人との繋がりが深いまち。
- ・交通手段や交流施設が整備された住みやすいまち。住んでいて楽しいと思えるまち。
- ・学生の意見を反映して一緒に変えていく姿勢を持ってほしい。
- ・学生のうちに県内産業に触れる機会を増やしてほしい。

